

令和 2 年度 事業の実施状況および予定

1 【6教振の基本方針2】豊かな心と健やかな体を育成する [1]教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進（主要施策4）

◇学校・家庭・地域の連携協働推進事業「家庭教育支援の推進」

- (1) 家庭教育に関する連携協働検討部会の開催
- ①日 時 6/16（火）13:30～15:30
②場 所 県庁1201会議室
③内 容 県事業についての検討・評価
「やまがた子育て5か条」の一部改訂についての検討
- (2) 家庭教育支援フォーラム（県内4地区）【国補助】
- ①村山：【1回目】○日にち 5/12（火）⇒延期
【2回目】○日にち 9/18（金）
○講 師 梅田真理氏（宮城学院女子大学 教授）
「一人一人の子どもにぴったりの支援のあり方」
- ②最上：【1回目】○日にち 9/7（月）
○講 演 「地域に求められている家庭教育支援」
～行政・民間・地域が連携するために、先進事例から学ぶ～
○講 師 相川良子氏（NPO法人ピアサポートネットしづや理事長）
○事例提供 前原まき子氏（文部科学省家庭教育支援室家庭教育振興係長）
- ③置賜：【1回目】○日にち 6/10（水）⇒中止
【2回目】○日にち 9/23（水）
○講 演 「子どもの育ちを支える環境づくり」
○講 師 植木田 潤氏（宮城教育大学 教授）
- ④庄内：【1回目】○日にち 11/19（木）
○講 演 「子どもたちに寄り添う家庭教育支援とは（仮）」
○講 師 後藤 敬子氏（県家庭教育アドバイザー）
【2回目】○日にち 2/16（火）
○内 容 県家庭教育アドバイザー（庄内管内）によるパネルディスカッション
○テーマ 「やまがた子育て5か条をもとにした家庭教育支援活動（仮）」
- (3) やまがた子育て講座【市町村補助事業】（30市町村161箇所予定）
- ①村山：10市町44箇所
上山市（2小学校・1中学校）、天童市（2小学校・1その他）、中山町（2小学校・1中学校）、
寒河江市（10小学校・3中学校）、河北町（3小学校）、西川町（2小学校）、
朝日町（3小学校・1中学校）、大江町（2小学校）、村山市（1中学校、2その他）、
尾花沢市（5小学校・2中学校・その他1）
- ②最上：7市町村28箇所
新庄市（6小学校・2中学校・1義務教育学校〈3回〉）
金山町（3小学校・1中学校・1社会教育施設）
最上町（2小学校）、舟形町（1小学校・1中学校・1社会教育施設）
真室川町（3小学校・1中学校）、鮭川村（1小学校・1中学校）、戸沢村（1小学校）
- ③置賜：8市町53箇所
米沢市（12小学校・5中学校その他）、南陽市（1小学校）高畠町（6小学校・1中学校）、
川西町（6小学校・1中学校）長井市（6小学校・2中学校）、小国町（2小学校・1中学校）
白鷹町（4小学校・1中学校）、飯豊町（4小学校）

- ④庄内：5市町36箇所
鶴岡市(10小学校・1中学校、その他1)、庄内町(5小学校・2中学校)、
三川町(3小学校・1中学校)、酒田市(8小学校・1中学校)、遊佐町(3小学校・1中学校)
- (4) 家庭教育出前講座(8箇所予定)【国補助】(村山2 最上2 置賜2 庄内2)
- ①村山 【1回目】〇日にち 6/10(水) ○場所 寒河江市 村山地区交通安全対策協議会
【2回目】〇日にち (11月予定) ○場所 大江町 総合福祉施設らふるんす大江
- ②最上 【1回目】〇日にち 11/6(金) ○場所 新庄市 新庄市職員労働組合
【2回目】〇日にち 10/30(金) ○場所 鮭川村 さげがわ友遊C' Love
- ③置賜 【1回目 〇日にち (未定)
【2回目】〇日にち (未定)
- ④庄内 【1回目 〇日にち 12/12(土) ○場所 未定 酒田市家庭教育支援チームSR会
【2回目】〇日にち 11/20(金) ○場所 鶴岡市 藤島地域青少年育成会議
- (5) 家庭教育電話相談の開設「ふれあいほっとライン」継続実施
- ①相談件数 109件(8月末日現在) ※昨年同期181件
- ②周知について
- ・広報カード 新小・中1年生と乳幼児健診分を配布
 - ・市町村広報紙掲載依頼 5月・8月(2回)
 - ・県Twitterでの広報 6月・9月・1月
 - ・雑誌による広報 9月 子育て情報誌「mamaid」に掲載
 - ・ラジオによる広報 9月 子育て応援ラジオ「スマイルボックス」
- (6) やまがた子育て生活習慣改善事業
- ①「子どもの生活習慣に関する指針」の普及
- ②県家庭教育アドバイザー及び市町村担当者を対象とした家庭教育研修会⇒中止
- ③県家庭教育アドバイザーの委嘱：27名(村山13 最上5 置賜5 庄内4)
(各地区1回 県家庭教育アドバイザー打合せ会議の開催)
- ④子どもの生活就活習慣に関する資料送付及び保護者用学習資料活用方法のアンケート実施
- (7) 子どもの生活リズム向上山形県フォーラム(県PTA指導者研修会を兼ねる)
- ①日にち 11/14(土)
- ②内容 オンライン講演会 講師：長谷川啓三氏

◇ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「幼児共育の推進」

- (1) 幼児共育ふれあい広場【市町村補助事業】：29市町村129箇所予定
- ①村山：8市町33箇所
上市市(1幼稚園・4保育所・1子ども園)、中山町(1幼稚園・1保育所)
寒河江市(7保育所) 河北町(1幼稚園・2子ども園)、朝日町(2保育所) 村山市(5その他)
尾花沢市(6保育所・1子ども園)、大石田町(1社会教育施設)
- ②最上：8市町村22箇所
新庄市(2幼稚園・5保育所・3その他)、金山町(2その他)、最上町(1保育所・1こども園)
舟形町(1保育所)、真室川町(2保育所)、大蔵村(2保育所)、鮭川村(2保育所)
戸沢村(1保育所)
- ③置賜：8市町26箇所
米沢市(2保育所・1子ども園・1福祉施設・3その他)、南陽市(1社会教育施設)
高畠町(3子ども園・1その他)、川西町(2幼稚園・1保育所)
長井市(1こども園・3その他)、小国町(1社会教育施設)
白鷹町(2保育所・2こども園)、飯豊町(1こども園、1その他)
- ④庄内：5市町48箇所
鶴岡市(2幼稚園・11保育所・4こども園、10その他)
庄内町(5幼稚園・3保育所・1社会教育施設)、三川町(1幼稚園)
酒田市(2幼稚園・8保育所)、遊佐町(1その他)

[2]豊かな心の育成（主要施策5）

◇ 「読育推進ネットワーク整備事業」

（1）読育推進ネットワーク研修会

- ①村山 ○日にち 11/6(金)
○内 容 事例発表：中山町教育委員会 ※テーマは未定
○講 師 渡邊裕子氏（県家庭教育アドバイザー）
- ②最上 ○日にち 11/4(水)
○内 容 事例発表：県立新庄北高等学校 学校司書 柏倉 のぞみ氏
テーマ「発達段階に応じた読書活動の推進」
○講 師 本間俊美氏（この本だいすきの会庄内支部事務局長）
- ③置賜 ○日にち 12/1(火)
○内 容 事例発表 ※発表者は未定
テーマ「今こそ、絵本の力（仮）」
講 師 未定
- ④庄内 ○日にち 11/12(木)
○内 容 未定

（2）読育推進連携講座

- ①村山 【1回目】
○日にち 10/3(金)
○テーマ 「とびこめ！きのこワールド～きのこをさがして！きのこを食べて！
きのこの本に親しもう～」
○会 場 西川町大井沢自然博物館
○講 師 福田廣一氏 手作り絵本サークル「いま～じゅ」
- 【2回目】
○日にち 10/24(土)
○テーマ 未定
○会場 県立図書館
○講師 本間俊美氏（この本だいすきの会庄内支部事務局長）
- ②最上 ○日にち 1/23(土)
○テーマ 「雪とたのしもう☆きらきら体験」
○会 場 雪の里情報館（新庄市）
○講 師 雪の里情報館長 斎藤秀二氏 「雪国の暮らし」おはなし会
- ③置賜 ○日にち 10/24(土)
○場 所 県飯豊少年自然の家
○講 師 高瀬尚美氏（家庭教育アドバイザー）
○テーマ 「うきうき わくわく いいでの秋へようこそ！」
～おいしい空気とやきいも、そして楽しい読み聞かせの時間～
- ④庄内 ○日にち 10/3(土)
○場 所 眺海の森「さんさん」
○講 師 齋藤まき氏（この本だいすきの会庄内支部）
今野喜行氏、池田克彦氏（庄内ネイチャーゲームの会）
○テーマ 「つかめ自然！！ネイチャーゲームで気の命を感じよう！！
～自然で楽しもう 絵本で楽しもう～」

2【6教振の基本方針2】 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する 【1】グローバル化に対応する実践的な力の育成（主要施策8）

◇「豊かな体験による青少年の自立を促す環境教育事業」

（1）内容

- ①海ごみ問題についての環境教育及び遊佐町内海岸の海ごみ回収活動の実施
- ②海浜自然の家の野外体験プログラムの実施
- ③複数の拠点施設関係者の実行委員組織による計画・立案・運営

（2）期日・場所

- ①日にち 9/2(水)～ 3(木) 1泊2日
- ②場 所 金峰少年自然の家分館海浜自然の家及び遊佐町内

（3）対象・参加者

- ①対 象 フリースクール等に通う中学生・高校生・青年等、通信制高校に通う生徒、適応指導教室に通う中学生、引率指導者
- ②参加者等＜実績＞ 計9名 内訳（高校生5名 青年4名） 引率指導者5名
ONPO 団体「With 優」（米沢市）「発達支援研究センター」（山形市）「霞城学園高等学校」から参加

（4）主な活動

- ①環境学習及び体験：釜磯海岸クリーンアップ体験、海洋ごみ問題学習 他
- ②野外体験：海力ヌー体験、釜磯海岸ジオパーク散策

（5）実施体制

- ①体験型環境教育プログラム
ONPO パートナースhipオフィスに委託
- ②環境教育事業実行委員会（事務局：生涯教育・学習振興課）
〇から・ころセンター（米沢市）、With 優（米沢市）、発達支援研究センター（山形市）、フリースクールあにまる（山形市）より1名ずつ4名の実行委員によるプログラム立案、実施及び参加者支援

◇「不登校児童生徒教育機会確保検討事業」

（1）不登校児童生徒の自立支援ネットワーク構築検討会議

【第1回会議】

- ①日にち 8月26日（水）
- ②場 所 県庁 講堂
- ③内 容
 - 〇国の動向、県の現状と課題、事業概要説明
 - 〇委員の実践報告及び情報交換
 - 〇不登校児童生徒の相談支援ガイド（リーフレット）の作成について

【第2回会議】

- ①日にち 2月9日（火）（予定）
- ②場 所 県庁 講堂
- ③内 容
 - 〇不登校児童生徒の相談支援ガイド（リーフレット）の原稿を提示
 - 〇不登校児童生徒の支援ハンドブックの発行について
 - 〇情報交換等

（2）不登校児童生徒の自立支援ネットワーク研修会

- ①日にち 10月19日（月）
- ②場 所 県庁 2階講堂
- ③対 象 教員、民間支援団体、教育支援センター関係者、SC、SSW、教育・福祉・子育て支援行政関係者等

- ④内 容 シンポジウム形式の講演
- (3) 不登校児童生徒の相談支援ガイド（リーフレット）の作成
 - ①時 期 令和3年3月発行予定
 - ②内 容 不登校児童生徒の社会的な自立を目指し、連携できる関係機関一覧を掲載
 - ③その他 HPに掲載、関係機関へ配布

3 【6教振の基本方針7】郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する [1]郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進（主要施策15）

◇「視聴覚教材普及事業」

- (1) 令和2年度 第69回山形県自作視聴覚教材コンクール
 - ①実施要項発送 6/12（金）
 - ②受付期間 12/11（金）～12/21（月）
 - ③審査会(非公表) 1/22（金）
 - ④発表会・表彰式 2/20（土） 遊学館（予定）
- (2) 令和2年度全国自作視聴覚教材コンクール⇒中止
 - 次年度に、2年間分の作品を対象として実施予定
（（一財）日本視聴覚教育協会HPより）
- (3) 視聴覚教材の普及
 - ①目 的
 - 郷土に根ざした作品の複製を通して地域文化の再認識、継承、啓発に努める
 - ②内 容
 - 優秀作品の複製・公立図書館等への配布
 - 優秀作品の「ふるさと塾アーカイブス」への掲載
- (4) 視聴覚教育功労者表彰
 - ①令和2年度受賞者 文部科学大臣表彰：羽鳥允祥 氏（米沢市）
全国視聴覚教育連盟：曾根原力 氏（南陽市）

[2]山形の宝の保存活用・継承（主要施策16）

◇伝統芸能育成事業「子ども伝承活動 ふるさと塾」

- (1) 市町村への活動支援
 - ①市町村総合交付金の活用（32市町村に交付）
- (2) 記録保存システムの運用
 - ①ふるさと塾アーカイブス取材候補団体の取材・編集
（映像確認・団体紹介文の作成・承諾書の提出を随時依頼）
 - ②ふるさと塾アーカイブスの一部英語表記化 取組みの選出及び編集中、今年度5団体）
- (3) 指導者の育成
 - ①村山地区、最上地区、置賜地区、庄内地区で指導者研修会と出前講座を実施
（※ 各地区10回程度を予定）
- (4) 子どもたちの発表機会の創出
 - ①日本一さくらんぼ祭り「ふるさと芸能のつどい」⇒中止
- (5) 賛同団体の集約（現在307団体）

4 【6教振の基本方針8】活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める [1]学校・家庭・地域の連携・協働の推進（主要施策17）

◇「学校・家庭・地域の連携協働推進事業」

- (1) 県推進本部・検討部会の設置

(学校における連携協働検討部会・地域における連携協働検討部会・家庭教育に関する連携協働検討部会)

○県の事業連携の在り方や県全体の推進体制を計画・検証する。

(2) 地域とともにある学校づくり研修会の実施

①目的

「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」「社会に開かれた教育課程」などキーワードを関連付けながら、学校関係者や子どもに関わる団体の関係者の理解を図り、地域学校協働活動の普及を図る。

②各教育事務所の計画により実施

(3) 指導者の育成・学習機会の提供

①地域学校協働活動推進員養成講座の開催(年3回)

第1期 初任者講座(6/12)→延期 中堅者講座(6/25)→延期

第2期 地域学校協働活動の公開【県内4地区】(8月~11月)→中止

第3期 県事業説明、中央講師による講演、先進事例発表など(1/28)

②地域コーディネーター等人材発掘

③県広報誌「県民のあゆみ」(7月号)を活用した事業周知

○地域学校協働活動が地域の活性化にもたらすメリットを市町村の具体例を通して紹介

(4) 市町村補助事業の実施【再掲】

◇「地域学校協働活動の推進」

(1) 学校における連携協働検討部会の開催

①日時 8/24(月) 14:30~16:30

②場所 遊学館 第1研修室

③内容 県事業の検討、評価及び市町村事業への支援、検証方策等についての協議

(2) 地域学校協働活動推進員養成講座【再掲】

(3) 市町村補助事業の実施

①運営委員会の設置

②地域学校協働本部の設置 小学校区や中学校区、又は市町村域を対象

○今年度予定 31市町村98本部、対象校170校

(※昨年 25市町村79本部、対象校132校)

○地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)の配置

○学校支援ボランティア活動の実施

主な内容：授業の補助、図書整備、キャリア教育、環境整備、読書活動、クラブ
総合学習(伝統文化、自然、IT、環境等)、登下校指導 等

◇ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「放課後子ども総合プランの推進」

(1) 放課後子ども総合プラン推進委員会(地域における連携協働検討部会)の設置

①日時 9/4(金) 14:00~16:00

②場所 県庁1602会議室

③内容 県事業の概要及び市町村補助事業の実施状況、各委員の実践等について協議

(2) 地域学校協働活動推進員養成講座の開催

(再掲)

(3) 指導者研修会の開催 教育事務所ごとに年2回以上

①村山地区【1回目】

日にち 9/18(金)

場所 河北町総合交流センター

講師 梅田真理氏(宮城学院女子大学教育学部 教授)

演題 「一人ひとりの子どもにぴったりの支援の在り方」

【2回目】
日にち 12/9 (水)
場 所 村山市民会館
講 師 曾根章友氏 (東北文教大学短期大学部 准教授)
演 題 「子どもを取り巻く環境の変化とそれに対応した養護について (仮)」

【3回目】
日にち 12/11 (金)
場 所 中山町中央公民館 ※内容は2回目と同じ

【4回目】
日にち 1月 (予定)
場 所 未定
内 容 実技研修

②最上地区【1回目】

日にち 10/13 (火)
場 所 最上広域教育研究センター
講 師 梅田真理氏 (宮城学院女子大学教育学部 教授)
演 題 「気になる子どもの理解と対応」

【2回目】
日にち 10/14 (水) →中止 (実技研修。資料配付で情報提供を行う)

【3回目】
日にち 12/1 (火)
場 所 最上総合支庁
講 師 齋藤昭憲氏 (東北文教大学人間科学部子ども教育学科 講師)
演 題 「いじめ問題への理解と対応」 (講演と情報交換)

③置賜地区【1回目】

日にち 6/5 (金) →中止
内 容 実技研修

【2回目】
日にち 9/23 (水)
内 容 講演
場 所 飯豊町町民総合センター あ〜す
講 師 植木田潤氏 (宮城教育大学教授)
演 題 「特別な支援を要する子どもの理解と支援」

【3回目】
日にち 11/20 (金)
場 所 南陽市赤湯公民館えくぼプラザ
講 師 廣瀬隆人氏 (一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事)
演 題 未定

④庄内地区【1回目】

日にち 10/9 (金)
場 所 三川町子育て交流施設テオトル
講 師 植木田潤氏 (宮城教育大学 教授)
演 題 「気になる子に対する支援」

【2回目】
日にち 12/1 (火)
場 所 酒田市総合文化センター
講 師 (①講演) 子どもの自立を考える会 SR会
(②実技) 安藤昭氏 (山形県環境科学研究センター)
演 題 (①講演) 「気になる子への対応 (仮)」

(②実技)「リサイクル工作」

【3回目】

日にち 12/3 (木)

場 所 三川町子育て交流施設テオトル ※内容は2回目と同じ

(4) 市町村補助事業の実施

- ① 運営委員会・学区毎の協議会(一体型のみ必置)の設置
○運営委員会は全市町村(実施市町村)に設置
- ② コーディネーターの配置:全市町村(実施市町村)に配置(行政担当者含む)
○地域学校協働活動推進員の委嘱状況…37名
- ③ 「放課後子ども教室」の実施
○今年度予定:30市町村 103箇所(R1:32市町村 109箇所)
- ④ 「放課後児童クラブ」の実施(子育て支援課主管)
○今年度予定 34市町村 336箇所の設置(R1:34市町村 328箇所)
(子育て支援課主管の補助事業は山形市も対象であるため、山形市の実績を含む)
- ⑤ 「一体型」(同じ建物もしくは同じ敷地内で教室とクラブを開設)
○今年度予定 7市町村 16小学校

◇ PTA指導者研修事業(社会教育研修事業)

(1) 優良PTA表彰事業

- ① 優良PTA県教育委員会表彰選考委員会 5/22(金)開催
- ② 優良PTA県教育委員会表彰(13団体)

(2) PTA指導者研修会(子どもの生活リズム向上山形県フォーラムを兼ねる)

- ① 日時:11/14(土) やまがた教育の日 13:30~14:30(時間は予定)
- ② 会場:ZOOMを活用したオンライン講演会(最大接続可能回線:85回線)
- ③ 内容:講演 長谷川 啓三 氏(東北大学名誉教授)

(3) PTA資料「これからのPTA No.50」の作成

- ① 優良団体実践事例等の編集 600部 県内単位PTA・各学校等への配布(12月予定)

[2] 青少年の地域力の育成・地域活動の促進(主要施策18)

◇ 「地域青少年ボランティア活動推進事業」

(1) 中央センター事業

- ① 山形県地域青少年ボランティア推進会議 第1回中止、第2回 3/4(木)(予定)
- ② YYボランティアビューローの設置
○サークル活動調査(12月)
<昨年12/1現在>サークル数48、会員数907名
→会員数内訳=小学生67名、中学生315名、高校生517名、その他8名
○ホームページによる情報発信
○夏の体験ボランティア →中止
○YYボランティアに関する出前講座:2箇所165名
○高校生のボランティア活動実態調査
(8月配布→9~10月回収→2月公表予定)
- ③ 関連事業(青年の家主催事業)
○YYボランティアの集い 12/12(土)~13(日) 県青年の家
○ボランティア関係者研修会 5/29(金)→7/29(水)
○ボランティア実技研修会 9/5(土)

(2) 地区センター事業

- ① 地区地域青少年ボランティア推進会議:サークル担当者との情報交換(年2回)

- ※第1回推進会議 村山→中止、最上・庄内→書面会議、置賜→延期して開催（7/16）
- ② 中学生ボランティアリーダーセミナーの実施
 - ・村山 →中止
 - ・最上 →中止
 - ③ 地域青少年ボランティア活動セミナーの実施
 - ・村山 →中止
 - ・最上（ヤングボランティア交流会）→中止

◇「次世代の地域づくり中核人材育成事業」

- (1) ファシリテーター 24名（村山5名、最上5名、置賜5名、庄内9名）※R2年8月末現在
- (2) 事業内容

- ① オリエンテーション及び地域づくりに関する講義等（6～8月）
- ② ファシリテーターの実践活動体験及び企画会議（6～8月）
- ③-1 高校生と青年が企画した地域活動プログラムの開催（9～2月）
- ③-2 成果発表・振り返りを実施（9～2月）

※コロナの影響で開催時期をずらしたり、オンライン機能を活用したりするとともに、中高生の参画については夏休み以降に実施

- (3) 各地区の動き

- ①村山 8/5 ファシリテーター会議① ※延期
- ②最上 7/21 青年ファシリテーター企画者会議①
9/8 青年ファシリテーター企画者会議②【Web会議】※延期して接続テストに変更
- ③置賜 6/24 ファシリテーター企画会議①
9/4 ファシリテーター企画会議②
- ④庄内 6/30 ファシリテーター実行委員会①
7/4・17、8/4・19、9/9遊佐町少年議会にファシリテーター1～4名参加

[3]地域の教育力を高める生涯学習環境の充実（主要施策19）

◇ 成人期・高齢期教育担当者研修事業「学びと協働による地域コミュニティ活性化事業」

- (1) 社会教育関係職員研修

- ①社会教育関係職員初任者講座

○期日・場所

【1回目】9/3（木）遊学館

講師：山形大学地域教育文化学部教授 安藤耕己 氏他

<参加者73名> 講師・事務局等15名

【2回目】12月予定

社会教育関係職員地域づくり研修会と合同開催

○対象

市町村教育委員会社会教育関係職員、公民館関係職員等のうち、経験2年未満

- ②社会教育関係職員地域づくり研修会

○期日 12月予定

○対象 社会教育関係職員、NPO、地域づくり団体等

○講師 未定

- (2) 市町村研修等支援事業<出前講座…県社会教育連絡協議会助成事業>

H25-13カ所、H26-7カ所、H27-10カ所、H28-7カ所

H29-13カ所、H30-10カ所、R1-10カ所、R2-7カ所（予定）

(3) 市町村における成人期・高齢期の学習の調査

①平成30年度実績（R元は現在依頼中）

○成人対象	事業数	回数	参加者数	○高齢者のみ	事業数	回数	参加者数
H27	1,355	6,692	310,942	H27	225	1,206	37,197
H28	1,436	6,593	305,555	H28	229	1,567	39,474
H29	1,472	6,670	302,288	H29	245	1,807	42,546
R元	1,459	6,212	306,534	R元	264	1,987	45,529

※高齢者のみの事業に関しては、すべての項目で増加しており、高齢期世代の積極的な地域活動や学習活動への参加意欲の向上が窺える。

(4) 地域ボランティア等人材発掘

①教職員退職準備セミナー（1月～2月、県内4箇所－村山・最上・置賜・庄内）

※機会を活用して、地域学校協働活動の趣旨説明とボランティアの担い手の依頼を行う。

⇒新型コロナウイルス感染症対策として、時間短縮して実施予定のため資料配付のみ許可

◇ 「社会教育関係団体の支援（社会教育関係団体事業補助金）」

- (1) 山形県社会教育連絡協議会事業費補助金
- (2) PTA 連合会事業費補助金
- (3) 婦人団体事業費補助金
- (4) ボーイスカウト事業費補助金

◇ 「県立図書館の整備・充実」

県民の高度化、多様化する学習ニーズに的確に対応するため、県立図書館の基本的機能が発揮できるよう、図書館資料の収集・整備・保存に努める。

◇ 「県民が集い・学ぶ県立図書館活動整備」

新たな県立図書館においては、県民の「知の拠点」であるとともに多様な年代の方々が集う「交流の拠点」として、一層の利用促進及び満足度向上を図るため、企画展示・イベントの充実や利用者サービス向上に取り組む。

◇ 「県青少年教育施設の整備・充実」

- (1) 保健室等への冷房設備設置（設置完了）

◇ 「県社会教育委員の会議（生涯学習検討委員会）」

- (1) 第189回社会教育委員の会議 9/17（木） 遊学館 第1研修室
- (2) 第190回社会教育委員の会議 2/8（月） 県庁 講堂（予定）
（生涯学習検討委員会を兼ねる）

◇ 「社会教育主事養成事業」

- (1) 東北大学社会教育主事講習 ⇒中止

◇R元受講者：20名（教員14名 市町村行政6名）

	村山	最上	置賜	庄内	計
小学校	4	1	2	0	7
中学校	2	0	0	0	2
高・特支	1	0	1	0	2
県行政	1	0	1	1	3
市町村行政	2	1	2	1	6

※特別支援学校の受講者なし。

◇受講者数の推移

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22
人数	34	32	30	32	25	24	19	20	21
年度	23	24	25	26	27	28	29	30	1
人数	19	19	19	15	15	14	15	14	20

(2) 国立教育政策研究所社会教育主事講習

- ①社会教育主事講習 A(7/27~8/24)：受講者なし
- ②社会教育主事講習 B(1/21~2/18)：11 月市町村教委へ周知、受講者集約
(6 月段階調査では各社会教育施設及び各教育事務所より 5 名希望あり)

(3) 社会教育主事有資格教員研修（教育事務所毎に実施）

- ①村山 11/27(金)寒河江市・村山教育事務所
- ②最上 10/6(火)新庄市・最上教育事務所
- ③置賜 11/20(金)南陽市 赤湯公民館「えくぼプラザ」
- ④庄内 11/27(金)三川町・テオトル

◇ 生涯学習施設の整備・充実

- (1) 山形県生涯学習センター、センター分館の設備等の整備、更新及び修繕

◇「生涯学習振興に係る連絡調整（生涯学習推進委員会）」

- (1) 事業内容
 - ①生涯学習振興計画進行管理表を活用した関係各課との情報共有
 - ②関係各課で実施している出前講座の集約と情報発信